

広報

有明海にひらく湧水あふれる火山と歴史の田園都市 島原

しまばら

平成27年

5

月号

M A Y

No.732



75 歳を祝う

島原市は、昭和15年4月1日に島原町、杉谷村、安中村が合併し県下3番目の市として誕生しました。さらに、昭和30年に三会村、そして、平成18年には有明町と合併し、今日に至っています。

市制施行75周年という節目の年を迎えたことを記念し、4月1日に島原文化会館で市制施行75周年記念式典を開催しました。

式典では、古川市長をはじめ、来賓や関係者などおよそ400人が出席する中、市政の発展に各分野で貢献のあった個人や団体を表彰しました。また、島原ジュニア合唱団や島原高校合唱部をはじめ、会場に集まった皆さんで「島原市民の歌」を合唱するなどして、節目の年を祝いました。

目次

市制施行75周年記念式典	2
平成27年度予算	4
医療費助成の対象拡大、市役所の人事異動	7
都市計画区域マスタープラン ほか	8
民生委員・児童委員活動強化週間	9
まちかどウォッチング	10
期日前投票の立会人募集 ほか	12
島原半島世界ジオパーク	13
しまばら子育て情報	14
ふるさと再発見、クローズアップ	15
保健センターだより	16
公民館こうざじょうほう	18
くらしの情報	19

島原市制施行75周年記念式典

七団体・百四十九人を表彰



市制施行 75 周年を記念して行われた式典では、兄弟、姉妹都市をはじめ、多数の来賓が参列する中、古川市長が「先人の高い志を継承しながら、更なる郷土の繁栄に努めていかなければならない」と決意を新たにしました。

表彰式では、長年にわたりさまざまな分野において本市の発展に貢献された 7 団体・149 人に表彰状を授与し、節目の年を祝いました。

なお、被表彰者は次のとおりです。(敬称略)

平成27年島原市表彰

● 徳行功労

小早川 春信 (大阪府東大阪市)
 県央木材協同組合 (諫早市)
 有馬 良知 (神奈川県川崎市)
 青田 大三 (神奈川県座間市)
 川口 哲 (蛭子町二丁目)
 大久保 嘉人 (神奈川県横浜市)
 喜多 吉彦 (萩が丘二丁目)
 大澤 幸一郎 (東京都八王子市)
 徳永 朱美 (寺町)
 荒木 武芳 (有明町)

● 地方自治功労

佐藤 義明 (白谷町)
 宮崎 敏 (有明町)
 稲田 政久 (有明町)
 ● 社会福祉功労
 永代 由貴子 (雲仙市)
 坪田 光祥 (有明町)

● 教育文化功労

宮崎 伸一郎 (中町)
 佐藤 信弘 (新湊二丁目)
 杉本 伸一 (南崩山町)
 内田 玉美 (西八幡町)
 福島 等 (江里町)
 織田 義信 (有明町)
 永田 政澄 (有明町)
 松本 正弘 (山寺町)

● 保健衛生功労

野島 タマエ (原町)
 田仲 久 (城内三丁目)
 坂本 國公 (仁田町)
 宮川 勝 (船泊町)
 六ツ木 団地町内会 (六ツ木町)

● 消防功労

尾崎 朋興 (有明町)
 北浦 誠治 (亀の甲町)

● 特別表彰

入江 雄平 (中堀町)
 松本 桂 (田町)
 松本 岬 (有明町)
 馬場 貴大 (白谷町)
 渡邊 孝経 (古丁)
 牧島 凜太郎 (中原町)
 鶴浜 貴志 (中原町)
 松崎 賢士郎 (中原町)
 進藤 暖佳 (栄町)
 本多 愛 (有明町)
 藤崎 薫子 (栄町)
 竹中 美帆 (栄町)
 長崎県立島原農業高等学校
 食品加工部 (下折橋町)
 長崎県立島原農業高等学校
 食品加工部 (下折橋町)

市制施行75周年記念表彰

● 特別功労

加藤 寛治 (稗田町)
 楠 大典 (新田町)

山本 由夫 (湊町)

● 德行功勞

有 限 会 社 マエダ美容室 (万町)

● 地方自治功勞

安藤 幽明 (上の原三丁目)

松本 匠 (六ツ木町)

山下 博正 (下折橋町)

島内 俊光 (有明町)

大場 博文 (緑町)

末永 安廣 (宇土町)

江川 照男 (浦田二丁目)

野田 隆義 (栄町)

本多 邦年 (亀の甲町)

田中 三智雄 (城見町)

永門 重明 (新山二丁目)

田中 正之 (堀町)

浦田 毅 (有明町)

築城 弘道 (梅園町)

加藤 勝彦 (弁天町一丁目)

林田 登 (堀町)

下田 喜三太 (有馬船津町)

松永 光司 (長崎市)

高木 元徳 (中安徳町)

松崎 竹義 (鎌田町)

大町 清郷 (船泊町)

松崎 元春 (鎌田町)

古瀬 孝一 (大下町)

大町 辰朗 (上の原一丁目)

● 社会福祉功勞

野澤 正三 (有明町)

伊東 喜代子 (崩山町)

田浦 春男 (大手原町)

川口 憲子 (宇土町)

大屋 長茂 (新建)

山下 和子 (城内二丁目)

隈部 良 (今川町)

岡部 弘典 (新馬場町)

橋本 代二郎 (城内二丁目)

稲田 勝裕 (上の原二丁目)

井上 稔 (加美町)

平湯 三利 (青葉町)

本田 好平 (湊道二丁目)

本村 スマ子 (栄町)

藤井 リワ (緑町)

原賀 幸子 (南崩山町)

金子 三豊 (有明町)

柳堂 慎徹 (有明町)

坪田 恵 (有明町)

原田 恒 (栄町)

北條 純雄 (寺町)

池田 公 (緑町)

● 産業功勞

霜田 重満 (札の元町)

北浦 守金 (洗切町)

陸上自衛隊第十六普通科連隊第一中隊 (大村市)

株式会社 九電工島原営業所 (前浜町)

● 教育文化功勞

伊東 捷二 (城内一丁目)

松井 良二 (有明町)

松本 賢二 (有明町)

内田 象之 (崩山町)

松岡 邦子 (中町)

加藤 勝彦 (弁天町一丁目)

村本 雅一 (宇土町)

松本 宗敏 (弁天町一丁目)

林田 敏幸 (新町一丁目)

入江 千代志 (新湊二丁目)

上田 すず子 (南下川尻町)

林田 正剛 (本町)

稲吉 雅巳 (北門町)

吉富 昭憲 (浦の川)

本多 茂 (中町)

前田 等 (有明町)

廣瀬 朗 (下川尻町)

荒木 加奈子 (有明町)

吉田 多恵子 (中尾町)

上田 武寛 (西八幡町)

● 保健衛生功勞

森川 美恵子 (新湊一丁目)

野口 久馬 (門内町)

松本 秀敏 (六ツ木町)

吉田 孝 (小山町)

佐原 トキエ (仁田町)

渡辺 辰博 (長貫町)

林田 正治 (上の原二丁目)

内田 君子 (萩が丘二丁目)

● 納税功勞

前田 徳一 (大下町)

松下 肇 (元船津町)

● 特別功勞 (感謝状)

本多 慶次 (靈南一丁目)

泉 武蔵 (片町)

丸田 源二 (浦田一丁目)

清水 猛 (六ツ木町)

渡邊 侑 (青葉町)

菊池 文喬 (桜町)

北島 守 (有明町)

松田 久隆 (有明町)

北浦 良正 (中野町)

濱寄 良隆 (六ツ木町)

片山 正 (栄町)

田浦 文博 (前浜町)

荒木 正安 (有明町)

大津 一郎 (亀の甲町)

山田 良輔 (有明町)

下田 健次郎 (長崎市)

宮崎 金助 (古丁)

林田 強 (有明町)

北島 欣一 (有明町)

坂本 光義 (有明町)

松岡 勝美 (秩父が浦町)

成瀬 高司 (有明町)

松本 良市 (有明町)

喜多 吉彦 (萩が丘二丁目)

井上 義明 (有明町)

立花 繁 (城内一丁目)

川口 哲 (蛭子町二丁目)

松本 八郎 (六ツ木町)

受賞、誠にありがとうございます

島原市のお財布事情

平成 27 年度予算が決まりました。

予算編成に当たっては、「市民目線に立った、オンリーワンの島原市」の実現を目指し、次に掲げる「7つの施策」に重点を置いた内容としています。

市民目線に立った、オンリーワンの島原市の実現

- ①市民目線に立った行財政改革の推進
- ②産業の振興と島原地域ブランドの確立
- ③歴史と文化を活かした観光都市づくりと交流人口の拡大
- ④子育てにやさしいまちづくり
- ⑤高齢者や障がい者などを思いやる福祉の充実
- ⑥島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実
- ⑦安全で安心して暮らせる快適なまちづくり

【一般会計】

233 億 6500 万円
(前年度比 0.7%増)

【特別会計】

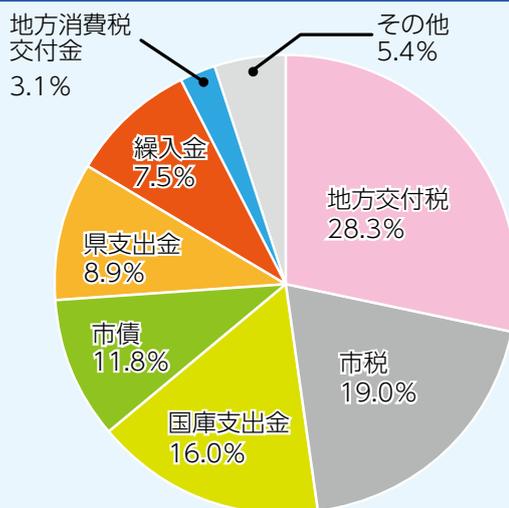
95 億 8195 万円
(前年度比 7.3%増)

平成 27 年度 一般会計

歳入

総額	233 億 6500 万円
地方交付税	66 億円
市税	44 億 3433 万 7 千円
国庫支出金	37 億 3567 万 5 千円
市債	27 億 5790 万円
県支出金	20 億 8356 万 6 千円
繰入金	17 億 6044 万 8 千円
地方消費税交付金	7 億 2800 万円
その他	12 億 6507 万 4 千円

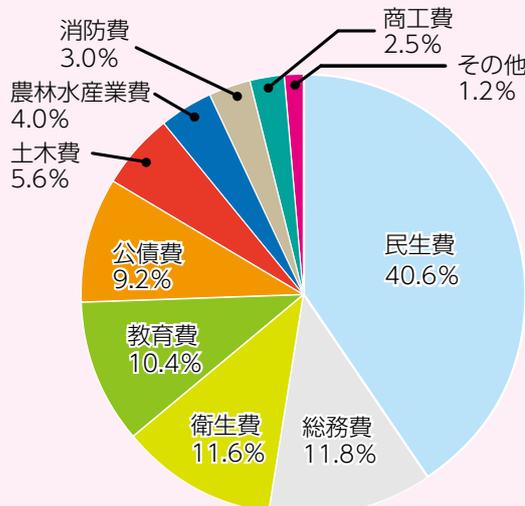
- ・自主財源（市税、繰入金など）…30.9%
- ・依存財源（地方交付税、国庫・県支出金など）…69.1%



(注) 比率の表示は、表示単位未満をそれぞれ四捨五入しています

歳出

総額	233 億 6500 万円
民生費	94 億 9586 万 2 千円
総務費	27 億 4653 万 1 千円
衛生費	27 億 1645 万 5 千円
教育費	24 億 3018 万 4 千円
公債費	21 億 5524 万円
土木費	13 億 851 万 3 千円
農林水産業費	9 億 3915 万 2 千円
消防費	7 億 51 万 4 千円
商工費	5 億 9367 万円
その他	2 億 7887 万 9 千円



(注) 比率の表示は、表示単位未満をそれぞれ四捨五入しています

■市民一人当りに使われる「予算」

市民一人当りに使われる金額がいくらになるか、主な費目ごとに表しています。
一人当たりの合計額は、497,710 円になります。

▶民生費 202,276 円

障がい者福祉、児童福祉、高齢者福祉、生活保護などに必要なお金



▶総務費 58,505 円

市の管理事務や企画、統計事務などに必要なお金



▶衛生費 57,864 円

健康増進、母子保健、廃棄物処理、公害対策などに必要なお金



▶教育費 51,766 円

学校教育・社会教育の振興、文化財保護、文化・スポーツの振興などに必要なお金



▶公債費 45,909 円

公共施設整備などのために借りた市債の償還に必要なお金



▶土木費 27,873 円

道路、公園、市営住宅の建設・管理などに必要なお金



▶農林水産業費 20,005 円

農林水産業の振興に必要なお金



▶消防費 14,922 円

消防や防災事業など、市民の安全のために必要なお金



▶商工費 12,646 円

観光事業や商工業の振興、物産流通に必要なお金



■「市税」と「市債」の市民一人当たり・一世帯当たりの負担額

- ・市税…市民の皆さんから市に納められる税金で、市民税・固定資産税・軽自動車税・都市計画税など
 - ・市債…特定の建設事業を行うに当たり、その費用を賄うため銀行などから借りるお金のことです。
- ここでは市税と市債の一人当たりおよび一世帯当たりの負担額がいくらになるかを表しています。

市税・市債	一人当たり	一世帯当たり
市税の負担額	80,733 円	198,171 円
市債の負担額	404,228 円	992,233 円

※平成 27 年 4 月 1 日現在の人口と世帯数（人口 46,945 人、世帯数 19,125 世帯）で算出

※市税は、個人市民税・固定資産税（交付金納付金は除く）・軽自動車税・都市計画税の予算額の合計で、滞納繰越分を除いて推計。市債は平成 27 年度末現在高見込額で推計

平成 27 年度 特別会計

特別会計は特定の事業を行う場合や特定の収入を特定の支出に充てる場合に、一般会計とは別に、その経理を明らかにするために設けた会計です。

会計別	予算額
国民健康保険事業	86 億 7214 万 9 千円
温泉給湯事業	3 億 3380 万円
後期高齢者医療	5 億 7600 万 5 千円



平成 27 年度の主な事業

「市民目線に立った、オンリーワンの島原市」を目指す主な事業を、7つの施策ごとに説明します。

1. 市民目線に立った行財政改革の推進

◎ふるさとしまばら寄付金事業

1 億 2891 万円

本市への寄付金（ふるさと納税）を推進することで、自主財源を確保するとともに、寄付者へのお礼に特産品などを活用し、市内産業の活性化を目指します。

◎新庁舎整備事業 2 億 2928 万円

◎社会保障・税番号制度導入事業 6413 万円

3. 歴史と文化を活かした観光都市づくりと
交流人口の拡大

◎鯉の泳ぐまち観光交流センター管理事業

1112 万円



鯉の泳ぐまち周辺の施設の整備により、「しまばらブランド」の情報を発信し、周遊観光の情報案内と回遊コースの拠点化を進めます。

◎友好親善交流事業「幸田町への友好親善訪問の旅」 424 万円

◎島原藩主深溝松平家墓所調査事業 583 万円

5. 高齢者や障がい者などを思いやる福祉の充実

◎いきいき健康ポイント事業 157 万円

健康づくり教室などに参加ポイントを導入することで、健康づくりに自ら取り組む意識を促し健康づくりの習慣化を図ります。

◎全国健康福祉祭ながさき大会事業 1141 万円

◎高齢者福祉交通機関利用助成事業 3066 万円

7. 安全で安心して暮らせる快適なまちづくり

◎防災拠点等再生可能エネルギー導入事業

1 億 766 万円

避難所や防災拠点施設などに再生可能エネルギー機器や充電を導入し、地震などによる大規模災害に対する備えを強化します。

◎親和町湊広場線整備事業 1580 万円

◎定住促進通勤支援事業 720 万円

2. 産業の振興と島原地域ブランドの確立

◎島原薬草「産学金官」連携プロジェクト事業

3000 万円



島原薬草のさらなる産業化・ブランド化を推進するため、各機関が連携して研究開発の拠点となる研究所の建設誘致を行います。

◎雇用拡大支援事業 620 万円

◎温泉給湯管整備事業（特別会計） 2 億 4800 万円

4. 子育てにやさしいまちづくり

◎すこやか子育て支援事業 1 億 5523 万円



多子世帯の保育所、幼稚園、認定こども園入所時の保育料軽減対象者をさらに拡大し、児童福祉の向上や出生率の向上を図ります。

◎乳幼児等福祉医療費 1 億 172 万円

◎特定不妊治療費助成事業 307 万円

6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

◎放課後子ども教室推進事業 440 万円

子どもたちの安全・安心な居場所づくりをとおして、自学の習慣を身に付けさせ、学力の向上を図ります。

◎小中学校非構造部材耐震化事業 7 億 1365 万円

◎小中学校学力向上対策事業 344 万円

※ 「平成 27 年度当初予算概要」 および 「主要事業説明書」 の詳しい内容は、市ホームページ（URL：<http://www.city.shimabara.lg.jp/>）で見ることができます

▶ 問い合わせ先

総務課 財政班 (☎ 63-1111 内線 152)

医療費助成の対象を「小・中学生まで拡大」

これまで、小学校就学前の子どもを対象に医療費の一部助成を行っていましたが、4月診療分から、対象者を「中学3年生」まで拡大しました。

新たに対象となる小学生・中学生の子どもが助成を受けるためには、受給資格の認定申請を行い、「受給者証」の交付を受ける必要があります。

申請をしていない人は、早めに手続きをしてください。なお、すでに、ひとり親または障害者福祉医療受給者証を持っている人および生活保護受給者は、手続きする必要はありません。

▶対象者

市内に住所がある小学1年生から中学3年生までの児童・生徒

▶認定申請に必要なもの

- ①印鑑
- ②対象児童・生徒の健康保険証の写し
- ③申請者（保護者）名義の預金通帳の写し

▶対象となる医療費

医療機関などに支払った自己負担額のうち、保険診療分が対象となります。ただし、高額療養費や家族療養附加金などの給付金がある時は、その金額を除いた分が対象となります

▶助成金額

1カ月ごと、病院ごとに次の自己負担額を差し引いた金額を助成します

診察・入院日数	1日	2日以上
自己負担額	800円	1600円

※院外処方薬代は、保険診療分でかかった全

額を助成します（自己負担額はありせん）

▶助成方法

医療費をいったん医療機関などへ支払ってください。後日、申請により助成金額を指定口座へ振り込みます

※乳幼児（小学生未満）の助成方法は、変更ありません

▶助成申請に必要なもの

- ①印鑑
- ②支給申請書（資格認定後、「受給者証」と一緒に交付します）
- ③医療費の領収書

※申請書に医療機関などから自己負担額の証明を受けた場合は、領収書の添付は必要ありません

▶申請・問い合わせ先

こども課こども家庭班（☎63-1111 内線278）
有明支所（☎68-1111 内線506）

市役所の人事異動

平成27年4月1日付で、105人の人事異動を行いました。

課長級以上の異動は次のとおりです。

■課長級

所 属	氏 名	所 属	氏 名
秘書人事課長	山口 一久	福祉課ねんりんピック推進室長	吉田 正久
総務課長兼庁舎建設準備室長	松本 久利	産業政策課長	片山 武則
税務課長	宮崎 敏郎	農林水産課長	松田 敏明
市民安全課長 兼市民相談センター所長	安永 宏利	しまばらブランド営業課長	堀 浩明
福祉課長兼福祉事務所次長	湯田 喜雅	道路課長	兼元 善啓
保険健康課長	石本 博徳	会計管理者兼会計課長	松本 直樹

■部長級

所 属	氏 名
市長公室長	東村 晃二
市民部長	田上 伸一
産業部長	西村 栄

都市計画区域マスタープラン（長崎県決定）を 変更するため公聴会および説明会を開催します

島原都市計画の「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（都市計画区域マスタープラン）」の変更案の作成に当たり、市民皆さんの意見をお聞きするため公聴会および説明会を次のとおり開催します。なお、公聴会で公述を希望する人は、次の要領で公述の申し込みをしてください。



公聴会および説明会

▼とき 6月4日(木) 19時30分～

▼ところ 森岳公民館大ホール

※公聴会終了後、説明会を行います。

なお、公述の申出がなかった場合は公聴会を行います。

都市計画の変更素案の閲覧

公聴会の開催に当たり、事前に都市計画の変更素案を閲覧できます。

▼閲覧図書 計画書および方針図

▼閲覧期間 5月1日(金)～5月25日(月)

9時～17時（土・日曜、祝日を除く）

▼閲覧場所 都市整備課都市計画班

- ・長崎県都市計画課
- ・島原振興局道路都市計画課

公述の申し込み・問い合わせ先

長崎県都市計画課

〒850-8570 長崎市江戸町2-13 (☎095-894-3033)

・電子メールアドレス (s08020-1@pref.nagasaki.lg.jp)

・ホームページ <http://www.pref.nagasaki.jp/section/toshikei/index.html>

都市整備課都市計画班 (☎③1111内線2206)

公述の申し込み

▼申込方法

公述申出書に住所、氏名、年齢、職業および電話番号、意見の要旨、その理由を記載し、郵送か持参または電子メールで県都市計画課まで提出してください。公述申出書の様式は県ホームページからダウンロードできます。

▼提出期限 5月25日(月)必着

都市計画区域マスタープラン

将来の土地利用の方針、道路・公園・下水道などの整備方針、自然的環境の保全の方針などを定めるものです。

町内会・自治会に加入しましょう！

町内会・自治会連合会では、5月を「加入促進月間」として、町内会や自治会への加入促進を図っています。

皆さんも町内会・自治会に加入し、親睦や交流を深め、より豊かで潤いのある地域づくりに参加してみませんか。

一番身近な自治組織

町内会・自治会は、地域に住む方々によって運営されている一番身近な自治組織です。

現在、市内には227の町内会・自治会があり、多くの人が加入し、お互いに協力し合い、支え合いながら、住みよい豊かなまちづくりに取り組んでいます。

自主防災組織

町内会・自治会では、いつ起こるかもしれない災害に備え、自主防災組織をつくり防災訓練を実施するなど、いざというときの備えを行い、災害に強いまちづくりに取り組んでいます。



町内会・自治会の主な活動

①地域でのふれあい：スポーツ大会、子ども会、運動会など

②地域での助け合い：自主防災活動、防犯パトロールなど

③地域への思いやり：独居老人への声掛け、敬老会など

④地域の生活環境向上：防犯灯やごみステーションの維持管理、市からの行政文書の回覧など

⑤地域へのやさしさ：清掃活動、緑化活動など

⑥歴史と文化の継承：祭り、精霊流し、伝統芸能など



▼町内会・自治会への加入問い合わせ先 お住まいの地域の会長または秘書人事課 (☎③1111内線124)

5月12日から18日までは「民生委員・児童委員 活動強化週間」

生活上の困りごとをご相談ください

「民生委員・児童委員」は地域の身近な相談相手

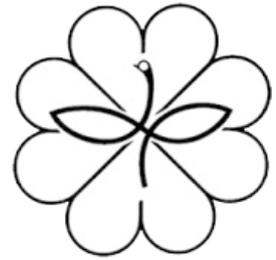
皆さんは「民生委員・児童委員」という言葉を聞いたことがありますか。

聞いたことがある人も、実際にどのような活動をしているのか知っている人は少ないのではないのでしょうか。

生活で困ったことや身体の障がい、知的な障がい、母子、子ども、高齢者などの福祉の相談に応じてくれるのが、民生委員・児童委員です。

市内では、122人の民生委員・児童委員が活動しており、地域住民の皆さんと同じ立場で相談に応じたり、支援などを行っています。

地域ごとの各委員は、福祉課地域福祉班へ問い合わせてください。



民生委員・児童委員のマーク

◎民生委員・児童委員とは

民生委員は、民生委員法に基づき、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の公務員です。また、民生委員は児童福祉法に定める児童委員を兼ねています。給与の支給はなくボランティアとして活動し、任期は3年です（再任可）。

◎民生委員・児童委員の主な活動

地域住民からのさまざまな相談に乗るほか、高齢者や障がいのある人の見守り支援、子どもたちへの声かけ、関係機関・団体への橋渡しなどを行い、地域に根ざした社会福祉の増進に尽力されています。

◎こんな時にご相談ください

- ・高齢者の1人暮らしなどで心配
- ・収入が少なく生活に困っている
- ・子どもの非行や不登校で悩んでいる
- ・近所の子どもが虐待されている
- ・医療、介護など福祉サービスについて知りたい
- ・近所の人困っているみたいだけど声をかけにくい
- ・障がい者（児）からの相談
- ・必要に応じ、市役所など関係機関・団体との調整



◎秘密は守られます

民生委員・児童委員は、秘密を守ることが法律で義務付けられています。安心して相談してください。

◎関係団体とのネットワーク

民生委員・児童委員は、誰もが安心して住み続けられる地域づくりのために、地域住民や関係機関・団体などと連携・協力して地域のきずなづくりを進め、地域福祉の充実に取り組んでいます。

▶問い合わせ先 福祉課地域福祉班（☎ 63-1111 内線 331）
島原市民生委員児童委員協議会（☎ 63-3855）

100歳おめでとうございます



蓑田サツキさん
(3月23日生)



新たな特産品を創出

市特産品新作展表彰式

3月18日、市役所で、市特産品新作展の表彰式を行いました。

市内で新たに開発された商品の中から島原の顔となる特産品づくりを推進、奨励することを目的として実施したもので、今回、多数の応募の中から、優秀賞4品を含む9品が決定しました。

【優秀賞】「トラフグ3点セット」

(島原漁協組合)

【優秀賞】「島原農高(濃厚)赤いドラゴン」

(県立島原農業高等学校)

【優秀賞】「シロップ de しょうが」(松本農園)

【優秀賞】「島原絵蠟燭」(本多木蠟工業所)



江戸時代へタイムスリップ

しまばら江戸まつり

3月28・29日、島原城、武家屋敷などで、江戸時代の城下町の風情を再現した「しまばら江戸まつり」が開催されました。

歴史講演会や着物の着付け体験、昔ながらの金魚売りなど多彩なイベントが2日間にわたり行われました。

各会場では着物姿の女性が茶会を楽しむなどして多くの人で賑わい、江戸時代の雰囲気堪能していました。



鯉の泳ぐまちに新たな名所お目見え

「観光交流センター 清流亭」オープン

4月1日、鯉の泳ぐまちに新たな名所として「観光交流センター 清流亭」がオープンしました。

この施設は、地場製品の展示紹介をはじめ、観光情報の発信、市民と観光客の交流の場や観光周遊コースの拠点など「しまばら丸ごとブランド」の象徴的な役割を担っています。

新たな施設の完成により、交流人口の増加や賑わいのあるまちづくりの活性化が期待されます。



色鮮やかな 27 万株の芝桜

第4回しまばら芝桜まつり

4月11日、「しまばら芝桜公園」で、今年で4回目となった「しまばら芝桜まつり」のオープニングセレモニーが行われました。

オープニングでは島原農業高校生による和太鼓の演奏などが披露され、開幕に華を添えました。

雲仙・普賢岳噴火災害からの復興のシンボルとして整備された園内には、優雅に泳ぐコイがデザインされ、色鮮やかな 27 万株の芝桜が咲き誇り、観光客など訪れる人の目を楽しませていました。



消防・防災体制の更なる充実

市消防団協力事業所表示証交付式

4月1日、島原消防署で「市消防団協力事業所表示証交付式」を行いました。

これは、消防団員の確保など消防・防災力の強化を図ることを目的として昨年に引き続き認定したもので、地元消防団に積極的に協力している4事業所を新たに認定し、表示証を交付しました。この認定により、更なる消防・防災体制の充実・強化が期待されます。



めい福を祈る

島原大変遭難者慰霊祭

1792年の島原大変の遭難者約1万5000人と雲仙・普賢岳噴火災害の犠牲者44人のめい福を祈る「島原大変遭難者慰霊祭」が4月5日、眉山治山祈念公苑で行われました。

今年で40回目となった慰霊祭の会場には、住民ら約90人が参列し、読経の中、全員が焼香して手を合わせ、犠牲者のめい福を祈りました。



「島原市議会議員一般選挙」の期日前投票所の投票立会人を募集します

選挙に対する関心を高めるとともに、公平公正な選挙執行および投票しやすい環境づくりを目的として、5月31日（日）に執行予定の島原市議会議員一般選挙の期日前投票所の投票立会人を募集します。

若い人の選挙に対する関心を高めるため、特に若い年代からの応募をお待ちしています。



明るい選挙キャラクター
めいすいくん

▶期日前投票期間

5月25日（月）～30日（土）のいずれか希望する1日

▶立会時間 8時30分～20時

▶期日前投票所（2カ所）

- ・選挙管理委員会事務局（市役所本庁舎1階）
- ・有明庁舎相談室（1階）

※原則1人1回とします

▶申込資格 市内在住の有権者で、選挙時に本市の選挙人名簿に登録されている人

▶立会人数 24人（2カ所に各2人の6日間）

▶立会内容 投票が公平公正に行われるよう立ち会っていただきます

※職務の詳細は問い合わせてください

▶立会場所 期日前投票所（2カ所）のいずれか

▶報酬 1日9500円

※昼食などは各自準備してください

▶応募方法

ハガキ、FAX、電子メールで、住所・氏名・生年月日・電話番号（携帯可）・所属する政党（所属する政党がなければ無所属と記入）、立ち会いが可能な日または希望日、投票所などを記入し、選挙管理委員会へ応募してください

※電話番号は必ず連絡のとれる番号を記入してください

※応募多数の場合は、立会人の経験がない人を優先します

※希望日などが競合した場合は抽選となります

▶申込期限 5月18日（月）まで（必着）

▶申し込み・問い合わせ先

選挙管理委員会事務局

- ・住所 〒855-8555 島原市上の町537番地
- ・電話 63-1111 内線311
- ・FAX 64-6004
- ・電子メール senkyo@city.shimabara.lg.jp

ひとたび承諾して投票立会人になった以上は、その公益代表としての責務上、病気その他やむを得ない事故など正当な理由がある場合を除き辞職することができません。また、正当な理由がなく職務を怠ったときには罰則の適用があります。

島原市制施行75周年記念 島原市自主文化事業
伝統芸能の極み

和魂楽匠コンサート

6月14日（日） 14時開演
(13時30分開場)

有明総合文化会館



かずひろ
福居一大
(津軽三味線)



小湊美和（歌手）

日本古来の「和」の精神を込めて、若き匠達が奏でる民謡コンサートです。
津軽三味線日本一の福居一大（座長）のダイナミックな演奏などをお楽しみください。

チケット取扱い 5月1日（金）発売

全席指定 2,500円（当日3,000円）

有明総合文化会館・島原文化会館・ながせや（中堀町店）・横浜屋・北田物産・まちの寄り処「森岳」・島原市民劇場・島原ショッピングモールウィルビー・ローソン各店・セブンイレブン各店

問い合わせ先 社会教育課（☎68-5473）・有明総合文化会館（☎68-5800）



～九州の火山地域を選ぶ花～
ミヤマキリシマ

毎月、島原半島内のジオサイトやその見どころを紹介するこのコーナー。今回は「長崎県の花」および「雲仙市の花」に選定されているミヤマキリシマです。



ミヤマキリシマの特徴

ゴールデンウィークを過ぎると、雲仙の山々は少しずつピンク色に染まりはじめます。ミヤマキリシマが開花を迎えるためです。

ミヤマキリシマは高さ1メートルほどの低木類で、他のヤマツツジ類よりも花が小さく、枝が密集していることや、樹幹によって咲く花の色が微妙に変わる、という特徴があります。しかし、ミヤマキリシマの最大の特徴は、霧島、阿蘇、九重、由布・鶴見そして雲仙といった九州の火山地域にのみ自生するという点です。



仁田峠のミヤマキリシマ群落

九州各地で天然記念物に指定されているこの美しい花の群落は、なぜ九州の火山地域にしか自生していないのでしょうか。



火山地域のみ自生する理由

ミヤマキリシマは樹高が低いいため、上を背の高い高木類に覆われてしまうと、

日光がさえぎられて光合成ができなくなり、群落の維持が困難となります。

そこでミヤマキリシマは、他の高木類が生えることができないような過酷な環境をあえて選び、そこに群落をつくるという生き残り戦略を採ります。

ここでいう過酷な環境とは、冬は雪が積もるような寒冷な場所、常に強い風が吹き付ける場所、土壌が少なく、地表付近の土砂が移動するような荒地、そして時々有毒な火山ガスが流れてくるような場所です。

湿潤・温暖で、植物が繁茂しやすい環境にある九州地方において、多くの植物にとって過酷な環境を造りだしたのは、噴火や地熱活動に代表される火山の活動です。

美しいミヤマキリシマの群落を維持するためには、他の植物の生育を拒むような過酷な環境や、火山の噴火が必要なのです。これが、ミヤマキリシマが九州の火山地域にのみ群落をつくる理由です。



逆境にチャレンジ

仁田峠や池の原、宝原ほうげんに行くと、ミヤマキリシマがとてもしっかりのいい場所に群落をつくっているのが分かります。

また、雲仙地獄で見られるミヤマキリシマは、火山ガスや温泉が噴き出す地熱地帯と、アカマツなどの高木類が生えている場所の間にある、わずか数メートル幅の場所を選んで生えており、大変興味

深いです。

今年は、ミヤマキリシマの花の美しさに加えて、ミヤマキリシマがどんな場所に生えているのかも観察してみてください。

あえて逆境にチャレンジし、そこで美しい花を咲かせ続けるなんて、素晴らしいですね。今回は「小浜鉄道跡 緑のトンネル」を紹介します。



雲仙地獄のミヤマキリシマ

島原半島
ジオマルシェ

5月 3日(日) 4日(月)

10時～16時
雲仙岳災害記念館

島原半島のこだわりの特産品を一堂に販売します
甲冑を着て記念撮影などのイベントもあります

▶ 問い合わせ先 島原半島観光連盟 (☎62-0655)



育児ワンポイント 「こどもの日」



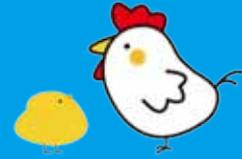
こどもの日は、子どもたちの健やかな成長を祝う日です。こいのぼりやかぶとを飾り、柏餅を食べたりしますね。

「鯉」は激流を逆のぼって泳いでいける強さを、「柏」は新芽が出るまで古い葉が落ちない強さをもっていると言われていました。

子どもたちに話して聞かせ、家族みんなで祝い、伝統行事を次世代へ大切に伝えていきましょう。



しまばら 子育て情報



問い合わせ先

子育て支援室 (☎ 62-4015)

市保健センター内 (霊南二丁目 45)

E-mail : kosodate@city.shimabara.lg.jp

ママたちのための リフレッシュ講座

日常の忙しさをほんの少しだけ忘れて、ホッとした時間を持ちませんか。

- ▶ **と き** 5月20日(水) 10時30分～11時30分
- ▶ **と ころ** 有明保健センター
- ▶ **内 容** 楽しいダンスとストレッチ
- ▶ **講 師** 佐藤 美由紀 先生
- ▶ **対 象 者** 小学校就学前までの子どもを在宅で育てているお母さん
※託児ができません
- ▶ **申 込 方 法** 子育て支援室に電話で申し込んでください
- ▶ **申 込 込 み・問 い 合 せ 先** 子育て支援室 (☎ 62-4015)



楽しいダンスとストレッチ

ベビーとママの子育てが楽しくなる「はじめのはじめの」いっぽ講座

いっ ぽ

I P P O 講座

ベビーマッサージやあやし歌など、初めてのママのための子育てが楽しくなる講座です。

お茶を飲みながら、子育てのヒントもいっぱい。

- ▶ **対 象 者** 第一子で生後2～6カ月の赤ちゃんとお母さん
- ▶ **場 所** 市保健センター
- ▶ **開 催 時 間** 13時30分～15時30分
- ▶ **申 込 方 法** 子育て支援室に電話で申し込んでください
- ▶ **申 込 込 み・問 い 合 せ 先**
子育て支援室 (☎ 62-4015)



▶ 日 程 (コース別)

選択コース	日程 (全6回) ※毎回金曜日開催 (6月11日のみ木曜日開催)	申込期限
1コース	5月22日・29日、6月5日・11日・19日・26日	5月7日(木)
2コース	8月21日・28日、9月4日・11日・18日・25日	7月29日(水)
3コース	10月23日・30日、11月6日・13日・20日・27日	9月30日(水)
4コース	平成28年1月22日・29日、2月5日・12日・19日・26日	12月24日(木)

ふるさと再発見

「島原大変」と島原城

○瓦の落下・7力所

○石垣崩落・5力所

(鐘撞所、土手留を含む)

○塀の決潰・7力所

○米蔵破損・2棟

○外郭平櫓破損・9力所

これは、1792年(寛政4)の、いわゆる「島原大変」における、島原城の施設に関わる個所の被災状況です。現存の資料が被災した箇所をすべて記述しているとすれば、1万人近くの死者数を記録している災害の中にあつて、比較的軽微な被災状況ではないでしょうか。城内の侍屋敷でも68力所で塀が潰れているものの、母屋の被害は記録されていません。

また、古絵図には城内および鉄砲町にかかった、3力所の地割れが記されているものもあります。

城郭がこれだけの災害に耐える強固なものであったためか、城内は避難先に設定されていません。

3月1日の大地震の直後、普

賢岳の噴火に備え、溶岩流の到達地点に応じた段階別の警戒避難指令が、島原藩から出されました。指令の中で、溶岩流が鉄砲町に到達するような時は、そこに住む者は城内の空き家に移るようにと指示されています。

4月1日に城下が高波に見舞われるものの、噴火についての想定は現実のものとはなりませんでした。しかし、強固な城郭でありながら、藩主が守山村(現在の雲仙市吾妻町)への避難を選択した史実は、同地で藩主自身を迎える結果となったことともあって、悔やまれます。(松平文庫学芸員 吉田 信也)



『島原大変大地図』(松平文庫蔵)に描かれた地割れ

クローズアップ

Close Up!



今回、紹介するのは、日本舞踊を優雅に踊る「香扇抄会」の皆さんです。

この会は、森岳公民館主催の日本舞踊講座の終了後、日本文化に興味があったメンバーが集まり、平成25年10月から月3回、講師の香扇抄である羽田さんの指導のもと、7人が日本舞踊の稽古を行っています。

現在、森岳公民館まつりに向けて、新しい舞踊を練習しています。

会の代表の園田美都子さんは「若い人から年配の人まで踊りが大好きな人が集まって、楽しく練習して

ます。日本舞踊という素晴らしい日本の文化を皆さんにも知ってもらえれば」と話してくれました。

また、会員に話を伺うと「日本舞踊だけでなく、礼儀作法や着物などすばらしい日本文化に触れることができ、とても楽しいですよ」と話してくれました。

会では、日本舞踊に興味のある会員を募集しています。まずは、見学だけでも気軽に声をかけてくださいとのこと。

皆さんも、日本の伝統文化に触れてみてはいかがでしょうか。

詳しくは、森岳公民館(☎2242)へ問い合わせてください。



受講生を募集します

食生活改善推進員養成講座

6月から食生活改善推進員養成講座を開催します。料理が好きな人、自分や家族の健康のための食事づくりに興味のある人の参加をお待ちしています。

※受講を修了した人は、食生活改善推進員としてボランティア活動に協力ください

- ▶対象者 20歳以上の市内に住所を有する人
- ▶募集期間 5月1日(金)～5月22日(金)
- ▶募集人数 20人
- ▶申込方法 市保健センターに電話で申し込んでください
- ▶内容および日程 申込者に後日通知でお知らせします
- ▶問い合わせ先 市保健センター



保健師、栄養士が相談に応じます

健康相談



生活習慣病の予防、食生活に関すること、介護予防のことなど保健師、栄養士が相談に応じます。気軽に相談してください。

- ▶とき 毎週水曜日(祝日は除く) 9時～11時
- ▶ところ 市保健センター、有明保健センター
- ▶内容 健康相談、血圧測定、尿検査、体脂肪測定、みそ汁塩分測定など
- ▶問い合わせ先 市保健センター

家族の介護、ひとりで悩んでいませんか?

介護者のつどい

家庭で介護をしている人たちが集まって、日ごろの介護の苦労話や悩みなどを語り合います。気軽に参加してください。

- ▶とき 5月18日(月) 13時30分～15時
- ▶ところ 市保健センター
- ▶内容 楽にできる介護のコツ、介護の情報交換
- ▶対象者 家族の介護をしている人
- ▶問い合わせ先 市保健センター



5月31日は「世界禁煙デー」

たばこは、がんや心臓病、COPD(慢性閉塞性肺疾患)など多くの病気の原因となり健康に影響を及ぼします。そこで、WHO(世界保健機構)は、毎年5月31日を「世界禁煙デー」と定め、世界中で禁煙に関する運動が行われています。

◎健康のためにできるだけ禁煙しましょう

禁煙することで、がんや心臓病などのリスクを下げることができます。また、妊娠中の喫煙は、早産の危険が高まりますのでやめましょう。

◎たばこを吸うときは、周りの人へ配慮しましょう

たばこの煙には有害物質がたくさん含まれています。たばこを吸うときは周りの人へ配慮し、特に子どもや妊婦さんの近くでは吸わないようにしましょう。

◎未成年者の喫煙は法律で禁じられています

喫煙開始年齢が若いほどニコチン依存になりやすく、たばこをやめるのが難しくなります。



5月

休日当番のお医者さん 歯医者さん

※4月16日現在の内容です

市内当番医 9時～18時	市内当番診療科目
市外当番医 9時～17時	内科 外科
当番歯科医 9時～12時	小児科 整形外科

日	医療機関	電話番号
3 日 日	わたなべ内科クリニック 内 中安徳町 62-1515	
	西村クリニック 整 下川尻町 62-0888	
	愛野記念病院 雲仙市愛野町 36-0015	
4 日 月	みなと歯科医院 中組町 63-1747	
	かわはら内科胃腸科医院 内 坂上町 62-5413	
	石橋こどもクリニック 小 新町一丁目 65-0008	
5 日 火	柴田長庚堂病院 内 中堀町 64-1111	
	愛野記念病院 雲仙市愛野町 36-0015	
	みやざき歯科 湖 湖南町 62-7300	
6 日 水	魚住医院 内 城内一丁目 63-2286	
	宮田小児科医院 小 上の原二丁目 62-5045	
	土井外科胃腸科医院 外 中 町 62-6305	
10 日 日	愛野記念病院 雲仙市愛野町 36-0015	
	大岡歯科医院 弁天町一丁目 63-7616	
	坂本内科医院 内 親和町 63-4641	
17 日 日	水田小児科医院 小 親和町 62-7177	
	林内科医院 内 津 町 62-6657	
	愛野記念病院 雲仙市愛野町 36-0015	
24 日 日	大場歯科医院 浦田一丁目 62-4579	
	くすのきクリニック 内 有明町大3東 68-5500	
	酒井外科胃腸科医院 外 宮の町 62-6655	
31 日 日	安藤病院 雲仙市吾妻町 38-2152	
	寺田歯科診療所 新町二丁目 62-4427	
	喜多内科医院 内 弁天町二丁目 62-5101	
6 月 日	稲田整形外科医院 整 片 町 62-6355	
	愛野ありあけ病院 雲仙市愛野町 36-0153	
	キタ忍歯科医院 湊 町 63-6711	
6 月 日	おかもと内科 内 柏野町 65-0500	
	いとう整形外科 整 広馬場町 61-0110	
	松本医院 雲仙市愛野町 36-0053	
6 月 日	植木歯科医院 白 山 町 62-3765	
	しろたに内科クリニック 内 北門町 65-0222	
	山口外科胃腸科医院 外 大手原町 62-3200	
6 月 日	中村眼科医院 雲仙市愛野町 36-1060	
	渡部歯科医院 下川尻町 63-1750	
	池田病院 内 湖 南 町 62-5161	
6 月 日	西村クリニック 整 下川尻町 62-0888	
	愛野診療所 雲仙市愛野町 36-0009	
	松藤歯科 北安徳町 62-7355	

● 小児の日曜診療所 ●

☎63-0202 (受付時間のみ)

※必ず電話受付後、来院をお願いします

- 対象者 中学生以下の小児 (内科疾患のみ)
- 診療場所 長崎県島原病院小児科外来室
- 診療時間 土曜日の 18:00～日曜日の 17:00
- 受付時間 土曜日の 17:30～日曜日の 16:30

健康テレホンサービス

TEL 0120-555-203
TEL 095-826-5511

5 月	月	しゃっくりが止まらない
	火	食道下部狭窄のアカラシア
	水	細菌性髄膜炎
	木	乱視について
	金	ストレス解消法
	土・日	前立腺肥大の薬物治療

第2次島原市食育推進計画

第2次島原市食育推進計画ができました

市では、家庭・地域・行政などそれぞれが連携し、食育を推進していくために「第2次島原市食育推進計画」を策定しました。食育が市民全体に浸透するよう、島原自慢の郷土料理である「島原具雑煮」をキーワードとして食育を推進し、食育を実践する市民の和を広げます。

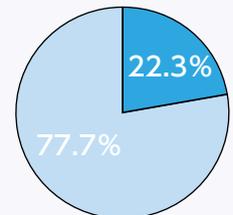


- し** 生涯食育社会の構築
- ま** 孫に伝えよう！郷土の料理、家庭の味
- ばら** バランスの良い食事で生活習慣病予防
- ぐ** ぐるりとなぐ「食育の環」生産から食卓までの一貫した食育体験活動の充実
- ぞ** 増幅しよう食の安全・安心への意識
- う** 海の幸、山の幸、しまばらの食を広めよう
- に** にっこりと食卓を囲んで家庭の団らん

ズームアップ バランスの良い食事で生活習慣病予防 ～「噛む」ことを意識して生活習慣病を予防しよう～

食育に関する市民意識調査によると、よく噛んでゆっくり食べている市民は、22.3%でした。よく噛むことは、体全体の健康増進と病気の予防につながります。

噛むことを意識して食事をしてみましょう。



- よく噛んで食べる
- あまり噛まない

『噛む』ことの8大効用

- ①肥満防止** 少量でも満腹感を得ることができ、食べすぎを防止できる
- ②味覚の発達** 味覚の発達が促される
- ③言葉の発達** 口周辺の筋肉の発達を促し、言葉の発音がはっきりする
- ④脳の発達** 脳細胞を活性化し、認知症の予防につながる
- ⑤歯の病気の予防** 唾液の分泌が良くなり、虫歯や歯周病予防になる
- ⑥全身の体力向上** 効率よく栄養素を吸収でき、体力のもとになる
- ⑦胃腸の調子の改善** 消化を助け、胃腸の負担軽減につながる
- ⑧がん予防** 唾液に含まれる成分ががん予防効果につながる

イタリア料理教室

家で出来る簡単イタリア料理を作ってみませんか。
パスタ・サラダ・デザート の3品を作ります。



- とき 5月20日(水) 19時～
- ところ 三会公民館
- 募集人数 14人
- 受講料 無料(材料費1,000円が必要)
- 問い合わせ先 三会公民館



男の料理教室

料理の基本、ごはんと味噌汁から料理を始めてみませんか？
キッチンに立ったことがない男性も大歓迎です。
買い物の仕方から学びます。

- とき 5月26日(火) 10時～13時
- ところ 杉谷公民館
- 募集人数 10人(先着順)
- 受講料 無料(材料費500円が必要)
- 問い合わせ先 杉谷公民館



公民館
こうざ
じょうほう

公民館では各種講座を行っています
あなたも参加してみませんか

- ◆有明公民館 (☎68-1101)
- ◆三会公民館 (☎62-4505)
- ◆杉谷公民館 (☎63-2231)
- ◆森岳公民館 (☎63-2242)
- ◆霊丘公民館 (☎64-2023)
- ◆白山公民館 (☎63-2221)
- ◆安中公民館 (☎63-2253)

放課後子ども教室「寺子屋 武家屋敷」へのお誘い

～「論語(ろんご)」を読んでもみませんか!～



「論語」は、昔から広く教養の書として親しまれ、日本人の心を培ってきました。趣ある武家屋敷で、一緒に「論語」を読んでもみませんか!

- とき 毎週月曜日(祝日・長期休暇中を除く)
15時45分～16時15分
- ところ 武家屋敷「山本邸」
- 対象者 5歳くらい～小学生
※幼稚園・保育園の子どもが参加する場合は、
保護者同伴が必要です
- 講師 社会教育課社会教育指導員 松本和子
- 参加費 無料
- 申し込み・問い合わせ先 社会教育課 (☎68-5473)



「島原子ども狂言」へのお誘い ～古典芸能が息づく歴史の町に～

島原城新能の舞台に立ってみませんか!



島原子ども狂言のワークショップは平成16年から始まり、今年で12年目になります。狂言師の野村万禄先生の指導を受け、10月の島原城新能の舞台で発表します。「島原子ども狂言」をやってみたいと思う子どもたちを募集しています。

- 対象者 4歳くらい～中学生
- 練習期間 5月下旬～10月
- 申し込み・問い合わせ先 社会教育課 (☎68-5473)



くらしの 情報

募集

「島原市施設の魅力アップ懇話会」参加者募集

市では、今後の施設の管理運営に生かすため、施設利用者、指定管理者および市の関係課が参加する懇話会を施設の分野ごとに次のとおり開催しています。

懇話会に参加していただける人を募集します。

▼開催日時・対象施設

① 5月14日(木) 19時～20時30分

○文化施設 島原文化会館、有明総合文化会館、有明資料館、島原図書館、有明図書館

② 5月15日(金) 19時～20時30分

○体育施設 総合運動公園一帯の施設(3施設)、島原復興アリーナ一帯の施設(2施設)、霊丘

- 市役所本庁 (代表) ☎ 63-1111
- 有明庁舎 (代表) ☎ 68-1111
 - ・有明支所
 - ・産業部
 - ・教育委員会 (教育総務課・学校教育課・社会教育課・スポーツ課)
 - ・農業委員会
 - ・水道課
- 電子メール
info@city.shimabara.lg.jp

新着情報は市ホームページで確認を!
<http://www.city.shimabara.lg.jp/>

公園一帯の施設(6施設)、平成町人工芝グラウンド、有明プール

③ 5月18日(月) 19時～20時30分

○観光施設等 島原城、島原温泉ゆとろぎの湯、有明の森フラ

ワー公園、有明福祉センター

▼とこ 市役所本庁舎大会議室

▼申込要件 市内に在住または通勤・通学している人

▼申込方法 政策企画課などで配布する申込書に必要事項を記入の上、持参または郵送、FAX、電子メールで申し込んでください

※申込書は市ホームページからダウンロードすることが出来ます

▼申込期限 5月11日(月)まで(郵送の場合は当日消印まで有効)

▼申し込み・問い合わせ先 政策企画課政策班 (〒855-855)

55 島原市上の町557、☎ 8012、FAX ②8007、電子メール seisaku@city.shimabara.lg.jp

国勢調査員の募集

5年に一度行われる国勢調査が10月1日に全国一斉に実施されます。この調査を実施するに当たり次のとおり調査員を募集します。

▼業務内容 調査票の配布、回収点検、提出など

▼調査従事期間 8月26日(水)～10月25日(日)

▼報酬 1調査区(50世帯の場合)3万8000円程度

▼応募資格 20歳以上の人で次の条件をすべて満たす人

○市内在住の人

○調査活動ができる健康な人

○税務、警察、選挙に直接関係しない人

○暴力団員でないおよび暴力団などと密接な関係がない人

▼募集人数 230人程度

▼募集期限 6月30日(火)まで

▼応募方法 総務課行政班に備え付けの申込書に必要事項を記入し提出してください

▼応募・問い合わせ先 総務課行政班 (☎内線153)

少女サッカー教室 参加者募集

平成町人工芝グラウンド職員や女子サッカークラブチーム「アンペリール島原」の選手・スタッフが分かりやすく指導します。

▼とき 5月9日(土)～平成28年3月19日(土)の間に20回開催 17時～18時30分

▼とこ 平成町人工芝グラウンド

▼対象者 小学生

▼参加料 800円(スポーツ保険料)

▼持参品 運動できる服装、水分補給用の水

▼申し込み・問い合わせ先 平成町人工芝グラウンド(☎②9333)

ジュニア陸上教室参加者募集

▼とき 6月6日(土)・20日(土)・7月11日(土)・25日(土)、8月8日(土)・22日(土)、9月5日(土)(計7回)

▼とこ 市宮陸上競技場

▼対象者 小学生

▼募集人数 60人

▼参加料 1000円(スポーツ保険料含)

▼申込方法 申込用紙により5月31日(日)までに市宮陸上競技場に申し込んでください

▼問い合わせ先 市宮陸上競技場
(☎⑥6256)

**点訳ボランティア養成講座
受講生募集**

目の不自由な人のために、点訳ボランティアの養成講座を開催します。

▼とき 6月15日(月)～8月24日(月)の毎週月曜日(全10回) 13時30分～15時30分(※7月20日(月)は休み)

▼ところ 島原市福祉センター

▼対象者 市内在住で点字に興味がある人

▼受講料 無料(別途、テキスト代648円が必要)

▼申し込み・問い合わせ先 島原市社会福祉協議会(☎③3855)

長崎県障害者芸術祭

「第九」合唱参加者の募集

障がい者の文化・芸術の振興、社会参加の促進、また障がい者福祉について県民の理解を深めるため、長崎県障害者芸術祭が、次のとおり開催されます。

芸術祭のメイン行事となるペーパーベンの「第九」合唱で、障がいのある人が歌いやすいよう編集されたパートの参加者を募集しています。

▼とき 12月6日(日)
▼ところ ハマユリックスホール(雲仙市南串山町)

▼参加条件 島原市、雲仙市、南島原市で開催する練習会(月数回)および雲仙市で開催される合同練習会(秋ごろから数回開催予定)に参加できる人

▼募集期限 6月1日(月)まで

▼申込方法 電話またはFAX、電子メール、郵送で申し込んでください

▼問い合わせ先 県障害者社会参加推進センター(T852・8104 長崎市茂里町3・24 県総合福祉センター 県棟4階 ☎095・842・8178、FAX095・849・703、電子メール:hdcps-suisin@nbn.nifty.com)

お知らせ

固定資産税(土地・家屋) 価格等帳簿の縦覧

平成27年度の土地・家屋価格等縦覧帳簿を公開しています。

▼縦覧期間 6月1日(月)まで(土曜・日曜・祝日は除く) 8時30分から17時15分まで

▼縦覧場所 税務課固定資産税班
▼縦覧できる人 土地または家屋

を所有する固定資産税の納税者
▼問い合わせ先 税務課固定資産税班(☎内線173)

軽自動車税納税証明書の発行

□座引落しを利用して人の車検用軽自動車税納税証明書は、6月中旬までに郵送しますが、6月1日(月)から6月10日(水)までに車検のために必要な人は、証明書を発行しますので、引落としが記載された通帳を税務課まで持参してください。

▼申請・問い合わせ先 税務課市民税班(☎内線171)

軽自動車税の減免

体や精神に障がいのある人の通学や通院、通所、仕事のために使用する軽自動車で、次の要件に該当するものは、申請により軽自動車税が減免されます。

▼対象の軽自動車 次のいずれかに該当する車

○体や精神に障がいのある人で、歩くことが困難な人が所有する車

○体や精神に障がいのある人と生計を同一にする人が所有する車のうち、送迎として利用する車
○体や精神に障がいのある人が利用するための構造になっている車

▼申請方法 軽自動車税納税通知書、障害者手帳、運転免許証、印鑑を持参し、減免申請書を提出してください

※減免は1人につき1台限りです
※障がいの程度によって減免の対象にならない場合があります

▼申請期限 5月25日(月)まで
▼申請・問い合わせ先 税務課市民税班(☎内線171)

原付などの税率引上げ延期

平成27年度税制改正により、原付・小型特殊・二輪車の税率引き上げが1年間延期され、平成28年度から実施することとなりました。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

▼問い合わせ先 税務課市民税班(☎内線171)

戦没者などの遺族に対する第10回特別弔慰金

戦没者などの遺族に対する特別弔慰金の請求を受け付けています。

▼支給対象者 戦没者などの死亡当時の遺族で、4月1日(基準日)において、公務扶助料や遺族年金などを受け取らない場合、次の順番による先順位
の遺族一人
○平成27年4月1日までに戦傷病

者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人

○戦没者などの子

○戦没者などと生計関係を有していた①父母、②孫、③祖父、④兄弟姉妹（戦没者などの死亡当時、生計関係を有していることなどの要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります）

○右記以外の戦没者などの三親等内の親族（戦没者などの死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた人）

▼支給内容 額面25万円（5年償還の記名国債）

▼請求期限 平成30年4月2日（月）まで

▼申請・問い合わせ先 福祉課地域福祉班（☎内線331）

原爆被爆者定期健康診断

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づき、次のとおり定期健康診断が実施されます。

▼対象者 被爆者健康手帳所持者
第一種健康診断受診者証所持者
持参品 被爆者健康手帳または第一種健康診断受診者証

▼健診日程

①島原地区

○とき 6月16日（火）・17日（水）

11月17日（火）・18日（水）

○受付時間 13時30分～15時30分

○健診会場 池田病院

②有明地区

○とき 5月7日（木）、12月4日（金）

○受付時間 10時～11時

○健診会場 有明公民館

▼問い合わせ先 県南保健所地域保健課（☎②3289）または福祉課地域福祉班（☎内線331）

特設人権相談所の開設

人権に関する相談所を開設します。気軽に相談してください。

▼とき 6月4日（木） 10時～16時

▼ところ 森岳公民館、有明福祉センター

▼相談員 人権擁護委員

▼相談料 無料

▼問い合わせ先 長崎地方法務局島原支局（☎②2513）または市民相談センター（☎②9100）

5月は「赤十字運動月間」

5月1日から1カ月間は、「赤十字運動月間」です。日本赤十字社ではこれに合わせて「赤十字社員増強運動」を展開しています。

社員への加入と寄付金のご協力をお願いします。

▼問い合わせ先 日赤島原市地区（市福祉センター内 ☎③3855）

平成27年度高等学校卒業予定者の応募・推薦方法

平成27年度（平成28年3月）新高等学校卒業予定者に対する応募・推薦に関する就職は、応募・推薦開始日から10月14日までは1人1社制とし、10月15日以降は複数応募・推薦を可能とすることになりました。採用選考の際の理解と協力をお願いします。

▼問い合わせ先 長崎労働局職業安定課（☎095・801・040）

カネミ油症患者の健康実態調査

県では、カネミ油症患者のを対象とした健康実態調査を4月から実施しています。現在、県から調査に関する通知が届いていない人で、調査に協力できる人は、県生活衛生課まで連絡してください。

なお、調査に協力した人には、健康調査支援金が支給されます。

▼調査対象者 平成27年3月31日までにカネミ油症の認定を受けている人

▼申込期限 6月23日（火）まで

▼問い合わせ先 県生活衛生課食

品乳肉衛生班（☎095・895・2364）

国民年金コーナー

諫早年金事務所職員による年金出張相談

▼とき 5月20日（水）・27日（水）、6月17日（水） 10時～15時

▼ところ 市民窓口サービス課口ビー

▼募集人数 20人
※5月27日は10人

▼申込方法 相談開設日の10日前までに年金相談受付票による予約（電話予約可）をしてください。

障害基礎年金受給などで法定免除を受けている人へ

障害基礎年金受給者で診断書を数年おきに提出しないといけない人が、障がい程度が軽くなり障害基礎年金がもらえなくなったときは、老齢基礎年金に切り替わります。平成26年4月から法定免除の期間であっても、国民年金保険料を通常納付できる「納付申出制度」が始まり、納付申出により次の制度が利用できます。

- ①保険料の口座振替
- ②保険料の前納

③付加年金などの加入
▼申込方法 市民窓口サービス課
国民年金班または諫早年金事務所に申出書を提出してください

ねんきんネット稼働中

ねんきんネットは厚生・国民年金加入者の年金記録や将来の受け取り見込み額が確認できるサービスです。

▼申込方法 本人確認できる運転免許証、健康保険証などと印鑑を市民窓口サービス課国民年金班まで持参してください
※ねんきんネット稼働時間は平日の9時～17時までです

年金に関する問い合わせ先

諫早年金事務所 (☎0957-1663)・市民窓口サービス課
国民年金班 (☎内線232)

不要品の交換

おゆづりします

ベビーベッド

おゆづりします

ピアノ

▼問い合わせ先 市民安全課市民相談センター (☎内線184)

しまばら 食育レシピ

旬の山菜を入れてごはんのGI値を下げよう

山菜おこわ



1人分栄養価

- *エネルギー 338kcal
- *塩分 1.5g



材料 (8人分)

- | | | | |
|--------------|---------------|---|----------------|
| ●もち米……………3合 | ●ごぼう……………1/2本 | A | ●水……………3/4カップ |
| ●精白米……………1合 | ●干し椎茸……………3枚 | | ●酒……………1/2カップ |
| ●鶏肉……………120g | ●酒……………大さじ1 | | ●薄口しょうゆ…大さじ1 |
| ●山菜(水煮)…120g | ●しょうゆ…大さじ1 | | ●しょうゆ……………大さじ1 |
| ●人参……………1/2本 | ●砂糖……………小さじ1 | B | ●砂糖……………大さじ1 |
| | | | ●塩……………小さじ1/2 |

- ①もち米と米を一緒に洗い、ざるにあげ、一晩おく
- ②鶏肉は一口大に切り、酒と塩少々をふりかけておく。
- ③人参はせん切り、しいたけは水に戻して、細かく切る。ごぼうは細かく刻み、水にさらしておく。山菜は細かく切っておく。
- ④鍋に鶏肉を入れ、炒める。火が通ったら、人参、ごぼう、しいたけを入れて炒め、Aの調味料で味をつけ、最後に山菜を加える。
- ⑤①の米を蒸し器で、湯気が上がってから15分蒸す。
- ⑥Bの調味料を合わせ、⑤の蒸した米を熱いまま、さっと入れてよく混ぜ、米が汁を吸いこむまで蒸らしておく。
- ⑦④の具材を⑥に混ぜ込み、再び蒸し器に入れ、15分くらい蒸す。

(レシピ提供：島原市食生活改善推進員協議会)

～GI値を下げて食後高血糖の予防～

GI値とは、グリセミック・インデックスの略です。食べ物に含まれる糖質の吸収速度を指します。この値が低いものほど血糖値の上昇速度が緩やかになり、食後高血糖の予防につながると言われています。山菜に含まれる食物繊維によりGI値を下げるすることができます。旬を感じながら、食後高血糖を予防しましょう。

人の動き (4月1日現在)

- 人 □ 46,945人 (-398)
 - 男 性 21,731人 (-187)
 - 女 性 25,214人 (-211)
 - 世帯数 19,125世帯 (-60)
-
- 出生 39件 死亡 62件
転入 205件 転出 505件

情報発信

市政情報などは、次の方法でも情報発信しています

- 島原市ホームページ (<http://www.city.shimabara.lg.jp/>)
- ケーブルテレビ
 - ・カボチャテレビ (土曜 8:30、10:00、18:00、21:00、翌2:00、翌5:00
日曜 8:00、15:00、18:00、21:00、翌2:00、翌5:00)
 - ・ひまわりテレビ (月曜～金曜 18:45)
- コミュニティFM FMしまばら (88.4MHz) (月曜～金曜 9:10、15:10)
- 新聞
 - ・島原新聞 市役所欄 (随時)
 - ・長崎新聞 市政情報コーナー (毎月第2・4火曜)

市民相談センターのご案内

5月の市民相談は、次の日程で市民相談センター（☎内線184）で無料相談を行います。なお、行政相談のみ有明福祉センターでも受け付けます。

◆行政相談

〈市民相談センター〉

5月12日（火） 13時～15時 古瀬行政相談委員
5月19日（火） 13時～15時 行政相談委員

〈有明福祉センター〉

5月13日（水） 13時～15時 宇土行政相談委員

◆人権相談（人権擁護委員）

5月13日（水） 13時～16時

◆不動産に関する相談（県宅地建物取引業協会）

5月18日（月） 13時～16時

◆弁護士法律相談（弁護士）【要予約 月初めから予約受付】

5月21日（木） 13時～16時

◆相続・遺言・任意後見・各種契約など 公証人法律相談（島原公証役場 公証人）

5月27日（水） 13時～16時

◆交通事故巡回相談（県交通事故相談員）

5月28日（木） 10時～16時



納期限のお知らせ

- ・固定資産税（第1期）
- ・軽自動車税（全期）
- ・自動車税（全期）

の納期限は **6月1日（月）** です

納付には、便利な口座振替（自動振込）をお勧めします。申し込みは、各金融機関、郵便局（ゆうちょ銀行）、島原雲仙農協、長崎信漁連などで受け付けます。

また、税は主なコンビニエンスストアでも納付することができますのでご利用ください。

<問い合わせ先>

- 固定資産税…税務課固定資産税班（☎内線173）
- 軽自動車税…税務課市民税班（☎内線171）
- 自動車税……県央振興局税務部（☎0957-22-0508）

図書館 通信

○島原図書館（☎64-4115） 開館時間…9時～18時（金曜は20時まで開館）

5月の休館日…4日（月）・11日（月）・18日（月）・25日（月）・31日（日）

○有明図書館（☎68-5808） 開館時間…9時～18時

5月の休館日…6日（水）・12日（火）・19日（火）・26日（火）・31日（日）

新刊図書紹介



「ナイルパーチの女子会」

柚木 麻子 著 文藝春秋

ブログがきっかけで偶然出会った大手商社につとめる栄利子と専業主婦の翔子。互いによい友達になれそうと思ったふたりだったが、あることが原因でその関係は思いもよらぬ方向に…。



「ひとりぼっちのあいつ」

井岡 瞬 著 文藝春秋

コンプレックスにさいなまれている25歳のサラリーマン宮本楓太は、ひょんなことで出会った冴えない中年男の秘密を知って以来、彼から目が離せなくなる。一体彼は何者なのか？

■「ゼロデイ 警視庁公安第五課」

福田 和代 著 幻冬舎

■「手のひらの幻獣」

三崎 亜記 著 集英社

■「誓約」

葉丸 岳 著 幻冬舎

■「マリコ、カンレキ!!」

林 真理子 著 文藝春秋



5月の催し

島原図書館

■ おはなしのじかん

2日（土）・9日（土）・16日（土）・30日（土） 11時～

■ 子ども向け映画会

9日（土） 14時～

■ おはなしひろば

23日（土） 11時～

■ 郷土史を学ぼう会

23日（土） 14時～

「港町 口之津を行く」（講師：林田英晴 先生）

「深溝世紀 巻四」（講師：松尾卓次 先生）

■ おはなしのじかん 0.1.2

27日（水） 11時～

有明図書館

■ 「こんねクイズ」にチャレンジ

図書館や本に関するクイズを解いて、目指せ！全問正解

5月10日（日）まで

■ 工作広場「おかあさんいつもありがとう！プレゼント作り」

9日（土） 13時30分～

■ ちいさなおはなしかい

9日（土） 14時30分～

■ おはなしのじかん

ボランティアグループ「こんね」の皆さんによるおはなし会

23日（土） 14時30分～

～島原の歴史を振り返る～

市制施行 75 周年記念

島原市の歩み展

島原市の歩み展



市制施行75周年を記念して4月1日から島原文化会館および有明総合文化会館で「島原市の歩み展」を開催しました。

オープニングセレモニーには、古川市長や本田議長のほか、兄弟都市・豊後高田市からは鴛海副市長と安達議長、姉妹都市・福知山市からは伊東副市長と大谷副議長なども参加し、島原市の市制施行75周年を祝いました。

会場には、島原市の75年の歩みを記した年表をはじめ、古く懐かしいものや雲仙・普賢岳噴火災害の記録など写真、パネル約110点のほか、昔の「広報しまばら」・「広報ありあけ」の一部などを紹介。訪れた市民らは当時を懐かしみ、昔話に花を咲かせていました。



内港と埋め立て前の外港 (明治30年頃)



白土湖 はこ舟 (大正15年)



はぜの実とり (昭和27年頃)



島原商業高校 サッカー日本一 (昭和60年)



なつかしの
フォトグラフ



大三東村と湯江村が合併し「有明村」が誕生 (昭和30年)



長崎国体 開催 (昭和44年)



プロ野球オープン戦 (昭和39年)



広馬場商店街 (昭和30年頃)